

ホームページでの掲載用原稿

「2006年4月から2014年3月までに川崎医科大学で顕微鏡下低位結紮術を受けた患者さんへのお知らせ」

「精索静脈瘤に対する顕微鏡下低位結紮術の治療成績の検討」に関する研究について

当教室では、2006年4月より2014年3月までに、川崎医科大学で顕微鏡下低位結紮術を施行した男性不妊症患者さんについて、顕微鏡下低位結紮術の後方視的研究を実施することとし、倫理委員会より研究実施の承認を得ました。

本研究の目的は、顕微鏡下低位結紮術が男性不妊症の治療に与える影響を検討し、今後の臨床現場に役立てることです。この研究の結果は、学会演題や学術論文として発表される予定です。本研究は、カルテからのデータのみを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報をも抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。

この研究は学内研究費のみを使用する研究ではありますが、アステラス製薬、アストラゼネカ、キッセイ薬品工業、グラクソ・スミスクライン、ファイザー、旭化成ファーマ、小野薬品工業、大鵬薬品工業から学術助成金を受領しています。このことについては事前に本学の利益相反委員会にて審査を受け承認を得ており、適正に管理されています。

何かご不明なことがありましたらいつでも遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談ください。

本研究についてのお問い合わせ先

担当者：泌尿器科 金星哲

電子メール:s.kin@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL：086-462-1111 (内線 44171)

FAX: 086-462-1199